

ふれあいほけと  
まなかがたゆうき

題字

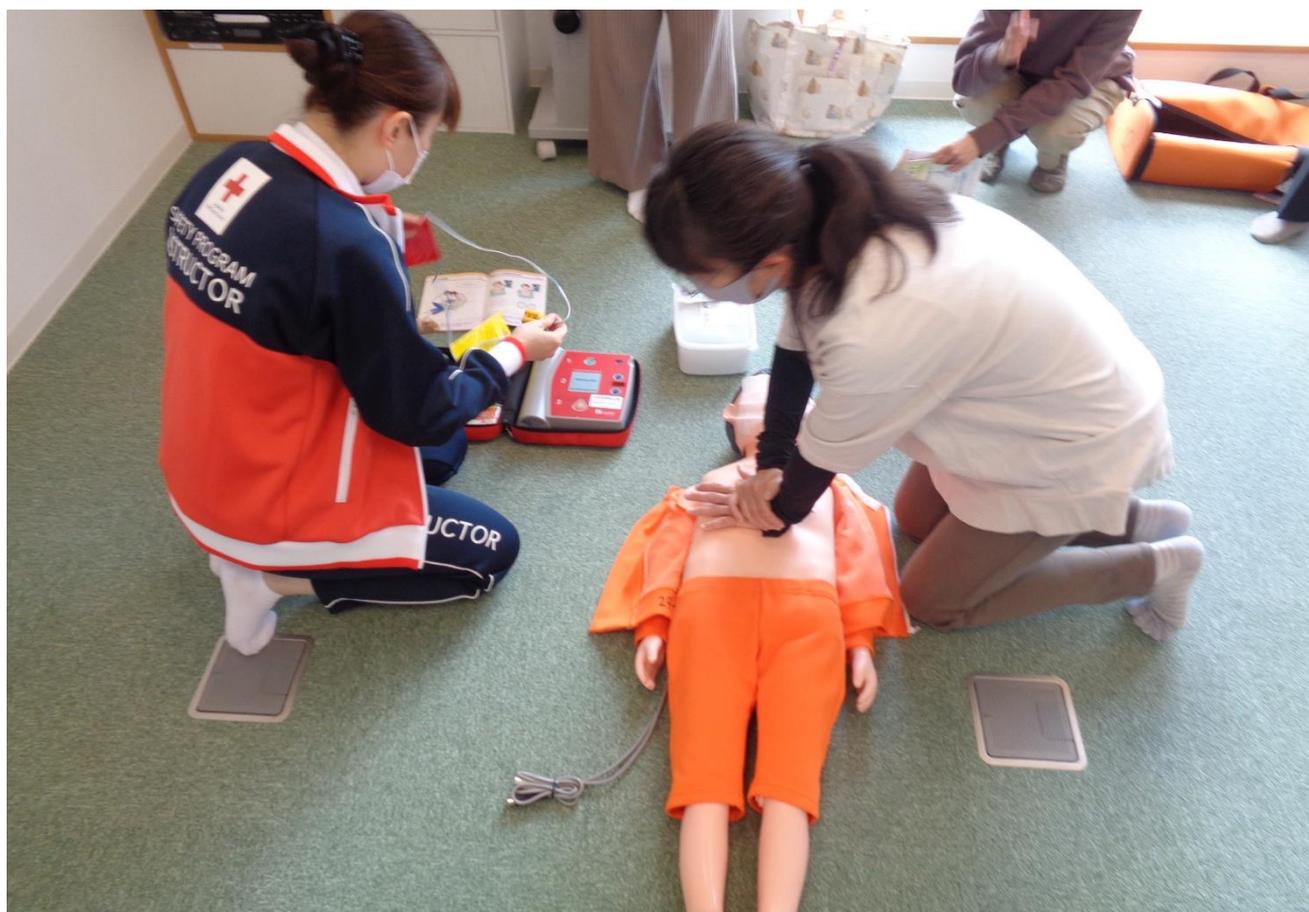
三水小学校1年

FUREAI POKETTO

2024

6/28

No.219



## 幼児安全法講習会

6月3日(月)みつどんのお家にて、幼児安全法講習会が開催されました。乳幼児期に起こりやすい事故の予防や、AEDの操作方法について学びました。参加者からは「いざという時のために受講してよかった」などの声が聴かれました。

救急員連絡会では事故を防止し、緊急時に必要な手当をするための講習会を年に2回開催しています。次回は8月5日(月)です。詳細については8ページをご覧ください。

### ●●●主な記事●●●

- P2.3 令和5年度飯綱町社協決算・事業報告
- P4 健康寿命延伸いきいき講座について
- P5 フードバンク&フードパントリーの活用について  
まいさほ信州長野より
- P6 学びの体験シリーズ開催のお知らせ
- P7 サマーアート展開催のお知らせ  
今後の予定ほか
- P8 ボランティア情報  
りんごのつばやき、ささらばさらほか

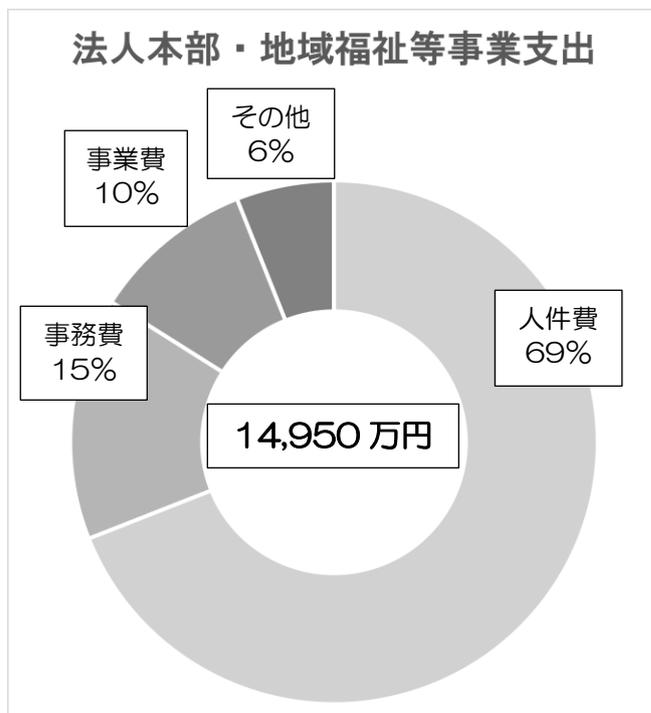
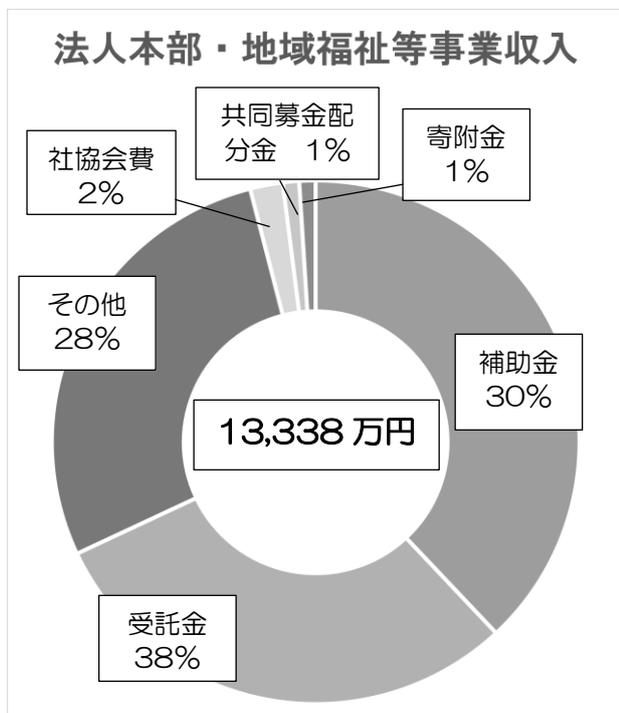


この広報紙は、地域福祉を推進するために社協の事業内容など飯綱町の地域福祉に関する新鮮な情報を掲載し、共同募金の配分金を財源として発行されています。

# 令和5年度 飯綱町社会福祉協議会 決算・事業報告

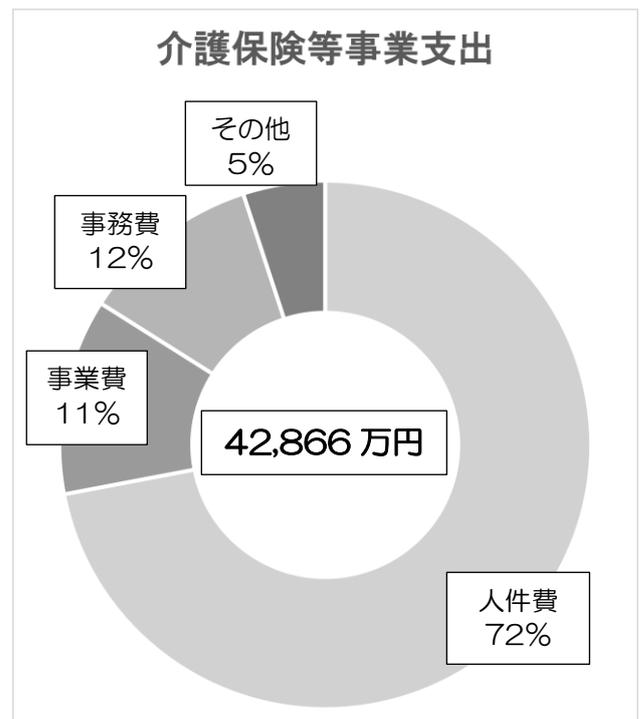
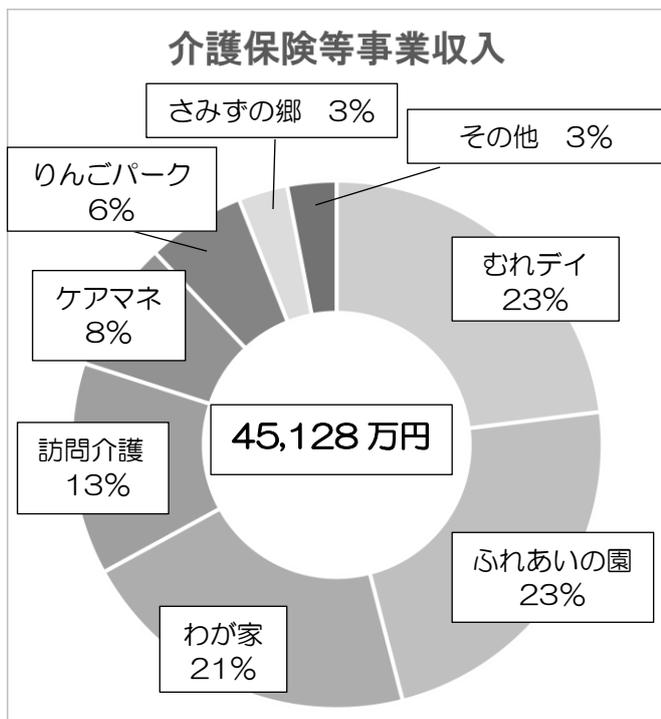
総収入額	584,669,597 円	【 前年比	5,249,789 円増】
総支出額	578,172,276 円	【 前年比	931,482 円減】

※法人内での資金繰入金、収入・支出は除いています。



## ◇・・・事業報告（主な事業）・・・◇

- ◆相談援助対応件数【延べ 4,998 件】
  - \*生活困窮者就労支援【年間 115 回・延べ参加者数 309 人】
  - \*フードバンク支援【延べ 390 件】
- ◆配食サービス【受託事業配達食数 16,238 食】
- ◆地域づくりの推進
  - \*地域福祉活動計画の基本理念を横幕にし、全地区に配布
  - \*【災害時支えあいマップ更新 25 地区、マップを活用し訓練実施 12 地区】
  - \*【地区福祉学習会 11 回】
- ◆ふれあい広場 8/11 メーラプラザにて開催【450 名参加】
- ◆地域福祉フォーラム 6/14 飯綱町民会館ホールにて開催【113 名参加】
- ◆いきいきサロンの推進 【35 地区・延べ参加者数 3,741 名】
- ◆生活支援体制整備事業
  - \*住民主体型サービスの運営支援【通所型サービス B・訪問型サービス D】
  - \*体力測定会の実施
  - \*有償たすけあいサービス【相談件数 258 件】
- ◆飯綱町多世代交流施設「メーラプラザ」管理運営
  - \*運動機能向上訓練事業【多世代パワリハ・延べ利用者数 3,918 名】



◇・・・事業報告（主な事業と延べ年間利用者数）・・・◇

- |         |            |           |            |
|---------|------------|-----------|------------|
| ◆ケアマネ   | 【 2,388 名】 | ◆むれデイサービス | 【10,176 名】 |
| ◆訪問介護   | 【13,648 名】 | ◆りんごパーク   | 【 4,421 名】 |
| ◆ふれあいの園 | 【 9,684 名】 | ◆わが家      | 【 6,572 名】 |
| ◆さみずの郷  | 【 2,622 名】 | ◆わが家通所介護  | 【 1,088 名】 |

### 貸借対照表

資産の部		負債の部	
流動資産	181,858,843	流動負債	55,901,265
固定資産	403,363,286	固定負債	171,117,457
基本財産	95,321,514	負債の部合計	227,018,722
その他の固定資産	308,041,772	<b>純資産の部</b>	
		基本金	2,000,000
		国庫補助金等積立金	20,566,823
		その他の積立金	118,050,000
		次期繰越活動増減差額	217,586,584
		～うち当期活動増減差額～	1,834,182
		純資産の部合計	<b>358,203,407</b>
<b>資産の部 合計</b>	<b>585,222,129</b>	<b>負債及び純資産の部 合計</b>	<b>585,222,129</b>

### 社会福祉協議会の財産合計額

基本財産特定預金	2,000,000 円	【社会福祉協議会の資本金】
基本財産固定資金	93,321,514 円	【さみずの郷・わが家建物】
積立資産	118,050,000 円	【施設整備等を目的とした積立金及び有価証券】
固定資産物品	18,874,315 円	【10 万円以上の固定資産物品 前年比,205 万円減】
繰越金	125,957,578 円	【運転資金 前年比 649 万円増】

自分らしく健康で生活していくために！

# 「健康寿命延伸」いきいき講座



誰もが毎年1歳ずつ年を重ねていきます！

全8回 講座

自分らしく健康で暮らしていくための講座を開催します。

知らないと損をしてしまうかも？生き方上手への“ひけつ”が学べます。

No.	日時	テーマ	講師	会場
1	7月18日(木) 14:00-15:30	健康寿命を延ばすために ～フレイル対策・・・その予防とは～	飯綱病院 伊藤 一人 院長	メーラプラザ
2	8月6日(火) 10:00-11:30	フレイル対策(栄養編) 実は低栄養..?! 健康的な食事の秘訣	長野短期大学 食物栄養学科 中野 昌子 氏 学生ボランティア	メーラプラザ
3	8月29日(木) 13:30-15:00	フレイル対策(運動編) ～転倒予防の筋力トレーニング～	健康運動実践士 青柳 範子 氏	メーラプラザ
4	9月12日(木) 10:00-12:00	フレイル対策(栄養編) 簡単なレシピで栄養満点! 調理実習	長野短期大学 食物栄養学科 中野 昌子氏 学生ボランティア	りんごパーク センター
5	9月26日(木) 10:00-11:30	フレイル対策(社会参加編) ～スロージョギング～	信州上田スロージョギン グ®クラブ代表 高野 秀樹 氏	牟礼 B&G 体育館
6	10月10日(木) 10:00-11:30	フレイル対策(社会参加編) ～わくわく発見健康マップを使って 町内を歩いてみよう～	白地図を塗ろう会 吉田 徳房 氏	集合場所 調整中
7	11月7日(木) 10:00-12:00	フレイル対策(認知編) ～園児とのふれあい遊び～	スポーツ指導講師 松木 靖 氏	福井団地コミュ ニティセンター 又は南部保育園 集合 南部保育園
8	11月14日(木) 10:00-14:30	お楽しみ企画 ～古地図を手に街歩き～	長野市まちづくり課 星野 将扶 氏	牟礼 B&G 駐車場集合 長野市内

定員：各回18名  
参加料：第1回～第7回は無料、  
第8回のみ参加費がかかります。

申込み先：飯綱町社会福祉協議会  
地域福祉課  
電話 253-1001

## 『フードバンク』にご協力をお願いします！

## 『フードパントリー』をご活用ください！



食品ロスの削減と、必要としている方に食品を届けることを目的にフードバンク&フードパントリーを実施しています。

物価高騰などで困っている方へ食料品を届けませんか？

### ○フードバンク・・・食品を寄付したい方

ご家庭や企業で眠っている食料品がありましたら、メーラプラザまでお持ちください。食料品は以下の条件を満たすものをお受けしております。

- ・賞味期限が明記され1か月以上あるもの
- ・包装や外装が破損していないもの
- ・未開封のもの
- ・常温保存できるもの
- ・日本語表記されているもの

※野菜、果物等の生鮮食品はこの限りではありません。また、賞味期限が1カ月未満であってもお受けできる場合があります。いずれも事前にご連絡をお願いします。

### ○フードパントリー・・・食料品の支援を受けたい方

食料品の支援をご希望の方はお気軽にご相談ください。ご事情をお伺いのうえ、食料品（米、レトルト食品、缶詰、カップ麺、調味料など）をご提供いたします。

【連絡先】 飯綱町普光寺 920 メーラプラザ内

飯綱町社会福祉協議会 地域福祉課 電話 253-1001

フードバンク担当：千野      フードパントリー担当：佐藤

## 生活就労支援センター『まいさぼ信州長野』をご利用ください！

生活就労支援センター“まいさぼ信州長野”は、生活困窮者自立支援法に基づき、設置された「生活全般にわたる困りごとの相談窓口」です。ご相談は無料です。家計のこと、仕事のこと、家族のことなど、お困りのことがあれば、一人で悩まず、まずはご相談ください。食料品の支援のご相談もお受けしています。

【連絡先】

○生活就労支援センターまいさぼ信州長野 電話 267-7088

長野市中御所岡田 98-1 長野保健福祉事務所庁舎内

相談受付時間 月曜日～金曜日 9:30～17:00（休日を除く）

○まいさぼ出張相談所 電話 253-1001

飯綱町普光寺 920 メーラプラザ内 飯綱町社会福祉協議会（担当 佐藤）

相談受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:30

## 学びの体験シリーズ開催のお知らせ



人と人が認め合い、支え合える、そんな町づくりへの第一歩  
今までに受けたことがない授業、お話、聞いてみませんか？



第1回 7月27日(土)

### 性別って1つじゃないの？

「人の数だけ性がある」

- ・生まれたそのとき、男か女が決まるの？
- ・あなたも私も、少しずつ違う
- ・違っていい？違いを理解するってどんな事？

第2回 8月24日(土)

### はてなBOX 開いて見よう

「目には見えない、ホルモンの仕業？」

- ・家族のバランスはホルモンのバランス
- ・1つ屋根の下、思春期と更年期
- ・理解し合えば、思いやれる
- ・更年期 男性も？

第3回 10月19日(土)

### すごいネ、体のメカニズム

「命を生み出す工場が動き出す」

- ・大人になってから学ぶ事にも意義がある  
「60歳になっても80歳になっても」
- ・体ゼーんぶ プライベートゾーン
- ・体を知る事から始めたい
- ・学校で始まった「生命(いのち)の安全教育」って何？

会場 飯綱町町民会館 元気の館  
(TEL:026-253-6560)

時間 13:30 受付  
13:45 授業、体験  
14:30 トーク トーク  
(なんでもおしゃべり会)  
15:00 終了予定

参加費 無料

### お問い合わせ

町の保健室「いいづな保健室」(担当 羽田)

Tel:080-1165-7277 又は Mail:[hoken1127@gmail.com](mailto:hoken1127@gmail.com)

(氏名・連絡先・参加人数・参加希望の回を明記のうえ、各回1週間前までにお申込みください。)

お申込みこちらから↓



- ・一度だけの参加、町外の方の参加も可能です。
- ・広報へ掲載するため写真撮影をする場合があります。不都合な方は当日受付でお知らせください。
- ・会場の都合により人数に制限があります。

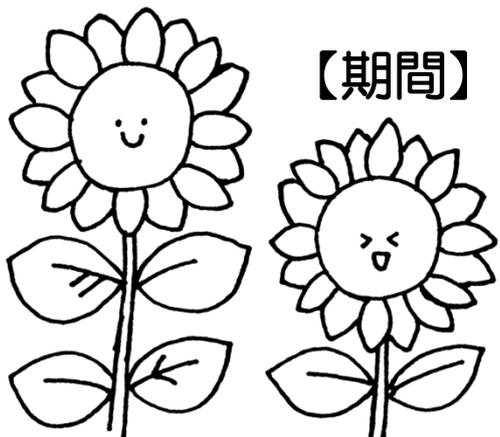
主催：町の保健室「いいづな保健室」／共催 サークル「トークトーク性」

協力：“人間と性”教育研究協議会 長野サークル

後援：長野県・飯綱町教育委員会・飯綱町社会福祉協議会

# サマーアート展

飯綱町内の障がい者福祉施設・デイサービス・フリースクールなどで活動する皆さんが制作した絵画や書道、工芸品などの作品を展示いたします。



【期間】 7月24日（水）～8月1日（木）

9：00～17：00

※7月29日（月）は休館日

【会場】 メーラプラザ ホール

【問合せ】 飯綱町社会福祉協議会 026-253-1001

## 今後の予定

### 寄付欄

仲俣光子 様 紙おむつ他  
匿名 様 食品（10,365円分）



地域福祉の推進に活用いたします。  
ありがとうございました。

7月	1日（月）	スポーツ吹矢
	2日（火）	ナイトウォーキング
	3日（水）	スロージョギング
	5日（金）	健康麻雀
	8日（月）	オレンジカフェ
	9日（火）	ナイトウォーキング
	11日（木）	スロージョギング
	13日（土）	てんぐカフェ（要申込）
	15日（月）	スポーツ吹矢
	16日（火）	ナイトウォーキング
	17日（水）	スロージョギング
	19日（金）	健康麻雀
	23日（火）	ナイトウォーキング
	25日（木）	スロージョギング
	27日（土）	てんぐカフェ（要申込）
30日（火）	ナイトウォーキング	



## ボランティア情報

### 救急法基礎講習会開催のお知らせ

基本的な心肺蘇生や AED の操作方法について学ぶ講習会です。緊急時に役立つ応急手当の知識と技術を身につけませんか？初めての方大歓迎です！

- ・日 時 令和6年8月5日(月) 9時00分～11時00分
- ・場 所 飯綱町民会館 元気の館（飯綱町大字牟礼1989）
- ・参加費 無料
- ・定 員 15名
- ・持ち物 筆記用具
- ・申込み 飯綱町社会福祉協議会（電話）253-1001
- ・申込締切 7月19日（金）
- ・その他 当日は動きやすい服装でお越しください。



救急車が119番通報を受けてから現場に到着するまでの時間は全国平均で約10.3分(2022年)です。救急車が到着するまでの市民による一次救命処置が重要です。

生産性を純粋に追求しようとして生産性の低い者を排除しても生産性は高まらない、そんな矛盾を指摘しつつも、熱くなって成田氏を罵倒するのではなく、「もっと視野を広く持てばいいのにと冷ややかに見守る、内田氏の懐の深さを感じた。そもそも生産性とは何か？を考えさせられた。姨捨山伝説と併せて読みたい著書だと思ふ。

もし仮に高齢者が集団自決すれば生産性は高まるか？内田氏は、社会を生産性だけで研ぎ澄ませようとすると、次は高齢者の場合と異なる尺度で生産性が低いと烙印された人が狙われ排除される、それを繰り返せば最後は誰も残らない、生産性云々どころではない、と締め括っている。

去年、成田某という経済学者が、少子高齢化に伴う課題の解決策として「高齢者は老害化する前に集団自決すればいい」と発言し物議を醸した。それに対して思想家の内田樹氏が近著「だからあれほど言ったのに」の中で、成田氏が「解決策」と称する方法では、やっても多分解決にはならないだろう、と論じている。生産性の高低で人を選別し、低い人を排除すれば日本の生産性が高まる、という考え方は日本の衰退は止まらないだろう、とも述べている。

